

## 第14回 全国高等学校 ビジネスアイデア甲子園 応募用紙

提出日 2015年 9月 16日

ビジネスアイデア名	<h1 style="margin: 0;">四季ファニチャー</h1>
アイデアの内容	<記入のポイント> <ol style="list-style-type: none"> <li>① アイデアの概要(どのようなものですか)</li> <li>② アイデアを思いついたキッカケ</li> <li>③ これまでのものとの違い</li> <li>④ 商品やサービスなどのイメージ図などを織り込んでまとめてください。</li> </ol>

**① アイデアの概要** 衣類などを入れる家具のアイデアです。

日本には四季があり、季節が変わるたびに衣類も整理しなければなりません。今まで使っていた衣類を奥へ、これから着る衣類を前に出します。この作業は大変で面倒くさいですね。そんな煩わしさから解放するために私が考えたアイデアは、引き出しの向きを変えて4方向から入れられるようにしました。

写真1のように、引き出しの中は4区画に仕切られているので、各面2シーズンが前にきます。



写真2

写真2のように 春・夏 / 夏・秋 / 秋・冬 / 冬・春 の4面が使えます。これは、季節の移り変わりで少し寒い、少し暑いときに衣類が取り出しやすくなります。季節は色で表現しています。春=ピンク、夏=ブルー、秋=オレンジ、冬=ホワイトにして、季節が色で直感的にイメージできるようにしています。

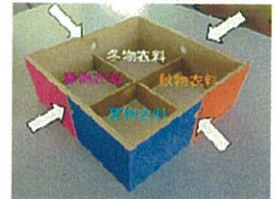


写真1

**② アイデアを思いついたキッカケ**

季節の変わり目に、衣類を整理している母が「服を入れ替えるのは大変！」と言いながら苦労していました。そんな母が楽になるようなアイデアはないかと考えたのが今回の「四季ファニチャー」です。この家具があれば季節の変わり目に引き出しを入れ替えるだけで衣替えが完了します。

**③ これまでのものとの違い**

類似商品がありました。写真3の「両面タンス」です。この商品は前後に引き出しがついて、衣替えには家具そのものを反転する使い方でした。しかし、家具を反転する作業は大変だと思います。そこで私は、引き出しのみ向きを変えて4方向から入れる方が結果的に楽になると考えました。その結果常に2シーズンの衣類が取り出せるので、ちょっと寒い、ちょっと暑いといった微妙な変化に対応しやすくなります。

引き出しを入れ替えるのが重いのではないかと疑問を持つかもしれませんが、衣類が主体なのでそれほどの重さにはならず、主婦の力でも充分入れ替えが可能ではないかと思えます。



写真3

**④ 商品やサービスなどのイメージ**

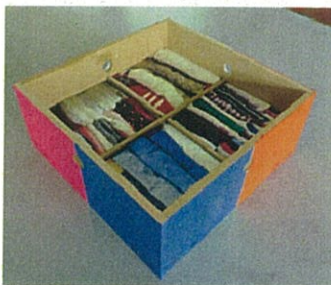


写真4

引き出しに衣類を入れる場合は、写真4のように季節毎に仕分けして入れます。

衣替えの季節になったら、写真5のように引き出しの向きを入れ替えたなら簡単に衣替えができます。各面で、2シーズンの衣類が取り出せるので、ちょっと寒い、ちょっと暑いといった微妙な変化に対応しやすくなります。



写真5

《注意事項》 応募は、本紙またはコピーを使用してください。追加資料をつけても構いません。ただしA4サイズ・1枚(片面のみ)。様式は任意とします。また、裏面に学校名、氏名を記入してください。  
※規定を超えるものについては審査の対象外となりますのでご注意ください。